

いしおか 市議会 だより

No.91

令和6年 第1回定例会

(2月20日～3月15日)

Ishioka City Council News -No.91-

定例会は
年4回

3月

6月

9月

12月



空間を満たすものは、車から人へ（写真／1階の利活用改修工事が計画されている石岡ステーションパーク）

INDEX

—特集—

令和6年度予算、議会はどう見た？

～予算特別委員会～ …… 2

定例会・臨時会ドキュメント ……	4
代表質問 ……	10
一般質問 ……	12
常任委員会の活動 ……	21

令和6年度予算、 議会はこう見た？

予算特別委員会 [3月4日～3月7日]



令和6年度一般会計予算

総額 338億1,000万円

(前年度比 ▲32億9,000万円)

主な事業内容と予算額

■石岡駅周辺整備事業	8,451万4千円
■移住推進事業	2,430万7千円
■子育て世代包括支援事業	4,513万6千円
■観光対策経費	1億1,425万7千円
■奨学金返還支援事業	487万2千円
■複合文化施設整備基金	1億円
■防犯灯電気料支援事業	1,688万6千円
■プラスチックごみの再資源化事業	219万5千円
■コミュニティ・スクールの導入	562万2千円
■企業誘致の推進	2,490万8千円
■オーガニックビレッジ宣言に向けての取組	328万8千円

予算特別委員会



新年度の当初予算案を詳しく審議するために、全議員が委員となり設置されるのが「予算特別委員会」です。

1～3日目は、各常任委員会（総務企画・文教厚生・産業建設）及び複合文化施設建設特別委員会が所管する部分についてそれぞれ審査が行われ、最終日となる4日目には、政策的判断を要する部分などを問う総括審査と採決が行われます。委員会の審査結果は、定例会最終日に本会議で報告された後、議会として「可決」「否決」等の意思決定が行われます。

各委員の質問の持ち時間は、各日1人当たり30分。限られた時間の中で、疑問点を市執行部にぶつけます。

委員会で質問が多かった主な事業を、Q&A形式でまとめました。

インフラ

石岡駅周辺整備事業

質問者数

5人

石岡駅周辺のにぎわいの創出に向け、ステーションパークの利活用改修工事 5,258万円、ポケットパーク整備工事 1,601万6千円などを計上

問

ステーションパークの利活用改修工事の内容は？

答

石岡駅1階部分の有効活用として、かんばん横丁の前に、歩行者が行き来できるスペースを取り、スリーオンスリーのコートやデッキの設置、ベンチやテーブルを設置することで、高齢者から若者まで休憩できる場所の創出をしていきたい。

問

ポケットパーク整備工事の内容は？

答

国道355号線と県道石岡城里線の交差点付近に、休憩施設、あずまや等と併せ、災害時に活用できる井戸、ソーラー照明等を整備し、観光客や市民が休憩する施設として整備していきたいと考えている。

問

常任委員会や一般質問でも事前に具体的な説明がなく今回の予算が計上されている。十分な審議ができないのではないか？

答

一般質問等においては、少し細かく内容等について答えるべきだったと思う。設計業務の中で実現の可能性を含めて検討していくもので、具体的な実施内容が決まった際、また委員会で説明したいと考えている。



◀ 以前はバスロータリーとして使われていた、かんばん横丁前のスペース

財政

財政推計(試算)

質問者数

推計期間を再度10年へ

6人

問

昨年度8年間とした財政推計の期間を、今年度はまた10年に戻したのはどうしてか？

答

市長の任期に連動させ8年の推計としたが、これまでの10年での推計との比較が難しい部分があった。長期的な影響の部分も必要があるのではないかと検討し、改めて10年とする見直しを行った。

問

推計では、財政調整基金残高が令和16年にはマイナス13億円となっている。この要因は、どのように想定しているか？

答

様々な事業の見直しや新規事業の実施など、なかなか全体像が見込めない中で作成した部分があり、どうしても後年度に行くに伴い、経費や公債費等も伸び、このような推計となった。

移住支援

移住推進事業

質問者数

移住コーディネーター委託料323万4千円などを計上

5人

問

移住コーディネーターは、どのような内容を、何名にお願いするのか？

答

石岡地区、八郷地区にそれぞれ1名ずつ、計2名を配置予定。移住希望者や移住後のフォローなどの相談窓口として活動してもらい、市役所に常駐はせず、相談の際に電話等で連絡を取っていく体制。

問

委託料の算出根拠が分かりづらい。勤務形態などの詳細は？

答

勤務形態として、ほかの職業を行いながら、副業として携わってもらうことを想定している。委託料は、他市の事例の中で同様の形で相談業務を行っている事例を参考に算出した。指摘された点を参考に、勤務形態等について改めて検討し、より良い事業としたい。

観光

観光対策経費

質問者数

石岡市観光協会補助金を計上

3人

問

補助金が昨年度より増額となった要因は？

答

石岡市観光協会の法人化を予定しており、それに係る経費を補助するもの。新たに雇用する観光協会職員の賃金、福利厚生、旅費の人件費、また、市職員を想定した負担金、新たな事業を展開するための諸費用などが要因。

問

補助金の今後の推移についての見込みは？

答

今後は、自主事業を実施して財源に充てる想定ではあるが、観光PR等で市の経済効果を高めるという使命もある中で、当面の間は一定の補助は必要かと認識している。

子育て

子育て世代
包括支援事業

質問者数

様々な子育て支援の費用を計上

3人

問

産後ケア事業の訪問型と通所型は、引き続き利用者の自己負担がゼロとなるのか？また、案内方法は？

答

ご指摘のとおり、自己負担はゼロとなる。案内は、妊娠届出時の妊婦面談、妊娠8か月のアンケート、出生後の乳児訪問の際等に産婦さんの健康状態等を把握し、必要な方に率先して進めていきたい。

問

妊産婦タクシー利用補助金について、事業の内容は？

答

妊産婦が妊婦健診受診時や出産時に医療機関等へタクシーで通院した際の料金の一部を補助する事業。市内の妊娠28週以上の妊婦、産後1か月までの産婦が対象。1回につき1万円を上限とし、1人4回までの補助。



総務企画



文教厚生



産業建設・複合文化



総括



これらの質問を踏まえた
審査結果は次ページ以降へ！

▲すべての質問を網羅した、予算特別委員会の録画映像はこちら

定例会・臨時会

ドキュメント

- ◆第1回臨時会 [1月30日]
- ◆第1回定例会 [2月20日～3月15日]

第1回臨時会 補正
予算など2議案可決

第1回臨時会では、市長から補正予算1件と石岡市手数料条例の一部改正の、計2件の議案が提出されました。

令和5年度一般会計補正予算(第8号)は、2億2886万3000円を追加し、歳入歳出総額を391億8181万3000円とするもので、歳出の内容としては、民生費において、国の低所得者支援として、個人住民税均等割のみ課税される世帯に10万円を、低所得世帯において扶養されている18歳以下の児童1人当たり5万円を給付する、低所得者支援給付

金給付事業2億2837万8000円などです。

石岡市手数料条例の一部改正は、戸籍法及び地方公共団体の手数料の標準に関する政令の一部改正により、戸籍証明書等の広域交付等に関する事務の手数を定めるとともに、所要の改正を行うものです。

これら2議案については、質疑の後、いずれも原案のとおり可決しました。

第1回定例会 令和
6年度予算の審議

第1回定例会では、令和6年度各会計予算、令和5年度補正予算、石岡市石岡駅前広場駐車場条例及び石岡市都市公園条例の一部改正など、市長から55件の案件が提出されました。

このうち、令和6年度予算編成について、市長からは「昨今の物価の高騰など、行財政を取り巻く環境は厳しいが、複雑化、多様化する課題に対して柔軟に対応しながら、限られた財源を効果的、効率的に活用し、『誰もが輝く未来へ 共に創る石岡市』を実現していくための予算編成を行った」との説明がありました。

議会では、令和6年度各会計予算を詳しく審議するため、予算特別委員会を設置して4日間にわたり審査を行いました。

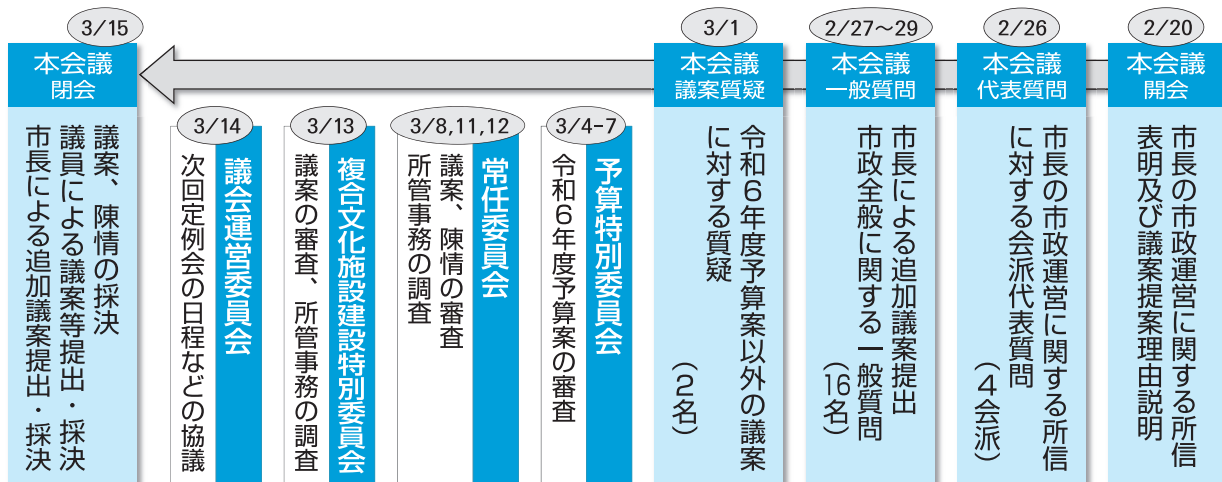
定例会最終日に予算特別委員長から「いずれも原案可決すべきもの」との審査結果が報告され、討論の後、採決を行った結果、令和6年度各会計予算はいずれも原案のとおり可決しました。

令和6年度予算以外の
主な議案の概要

令和5年度一般会計補正予算(第9号)は、歳入歳出それぞれ2億3985万5000円を減額し、歳入歳出予算総額を389億4195万8000円とするもので、事業費の確定等により財源調整が必要な経費、後年度の財政負担軽減を図るための基金の調整及び緊急性の高い事業等に対応する経費で構成されています。

石岡市石岡駅前広場駐車場条例及び石岡市都市公園条例の一部改正は、令和6年4月から、石岡市石岡駅西口交流施設駐車場の公の施設として設置し、当該施設に係る使用、管理等について定め、それに伴い石岡ステーションパーク

令和6年第1回定例会の流れ



補正予算の主な事業と予算額		
臨時会 第1回	■低所得者支援給付金給付事業	2億 2,837万 8千円
第1回定例会	■過誤納還付金（国・県負担金精算に伴う返還等）	2億 7,598万 2千円
	■海洋センター維持管理経費	施設長寿命化改修工事 1,966万 8千円
	■地域交通対策事業	茨城県バス運行対策費負担金 118万 6千円
	■合併市町村幹線道路緊急整備支援事業	道路改良工事 3,150万円

駐車場を廃止するものです。石岡市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正は、コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の導入に伴い、学校評議員制度を

廃止し、学校運営協議会を設置するものです。石岡市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例及び石岡市職員の育児休業等に関する条例の一部改正は、地方自治法の改正により、令和6年度から会計年度任用職員に勤勉手当を支給するものです。石岡市立小学校児童通学バス運行に関する条例の制定は、新たに石岡市立小学校児童通学バスの運行に必要事項を定めるものです。石岡市つくばねオートキャンプ場条例の一部改正は、維持管理経費等の高騰に伴い、つくばねオートキャンプ場の利用料金を改正するものです。石岡市ふれあい交流施設やさつと温泉ゆりの郷条例の一部改正は、維持管理経費等の高騰に伴い、やさつと温泉ゆりの郷の入館料及び個室休憩室利用料金を改正するものです。工事請負契約の締結の一部変更（R5国府中学校外部改修工事）は、令和5年第2回石岡市議会定例会において可決した「議案第63号・工事請負契約の締結について（R5国府中学校外部改修工事）」の一部について、工事の過程にお

いて修繕を要する箇所が増加したこと及び追加工事として昇降口の修繕を行うことに伴い、契約金額を1094万5000円増額し、2億1015万5000円に変更するものです。工事請負契約の締結の一部変更（令和5年度市民会館解体工事）は、令和5年第2回定例会において可決した「議案第68号・工事請負契約の締結について（令和5年度市民会館解体工事）」について、管理棟の外壁部分のアスベスト撤去工事及びステージどん帳のタペストリー加工を追加することに伴い、契約金額を2046万円増額し、2億8710万円に変更するものです。

定例会最終日 すべての市長提出案件を可決

今回市長から提出された議案等は、最終日に追加提出された人事案件（人権擁護委員の推薦）を除き各委員会に付託して審査を行い、最終日に採決を行った結果、いずれも原案のとおり可決しました。

川井幸一議員ほか7名から「執行部が説明責任を誠実かつ適切に果たすことを求める決議案」が提出され、採決の結果、全会一致で可決しました（詳細は6ページ）。

定例会最終日 決議案を可決

川井幸一議員ほか7名から「執行部が説明責任を誠実かつ適切に果たすことを求める決議案」が提出され、採決の結果、全会一致で可決しました（詳細は6ページ）。

石橋保卓議員が議員辞職

令和6年4月5日に石橋保卓議員から、議長に対し辞職願が提出されました。議会閉会中であったため、辞職願の提出された日をもって議長が辞職を許可しました。

これにより、石岡市議会議員数は、定数22名のうち1名が欠員となります。

石橋保卓氏は昭和33年生まれ。平成27年の石岡市議会議員選挙で初当選し、議会改革推進特別委員会副委員長、複合文化施設建設特別委員会委員長等を歴任されました。

NEXT：質疑から読み解く「ギカイの視点」

質疑から読み解く

ギカイの視点



条例

予算

決議

執行部が説明責任を誠実かつ適切に果たすことを求める決議

令和3年第1回定例会以降、5回にわたり同様の決議を可決

第1回定例会

川井幸一議員ほか7名の議員により提出された本決議案は、これまでも再三に渡り議会からの指摘があったにもかかわらず、今期定例会でも繰り返された執行部による不誠実な答弁・報告・説明への再発防止と、議会への説明責任を誠実かつ適切に果たすことを強く求めるものです。

本決議案は、採決の結果、全会一致で可決しました。

執行部が説明責任を誠実かつ適切に果たすことを求める決議（全文）

石岡市議会基本条例第10条において、提案される予算や決算の審議に当たっては、市長等に対し、分かりやすい説明を行うよう求めるものとする。としている。また、地方自治法第138条の2では「執行機関の責務」として「予算その他の議会の議決に基づく事務及び法令、規則その他の規程に基づく当該普通地方公共団体の事務を、自らの判断と責任において、誠実に管理し及び執行する義務を負う。」ことが規定されている。これらのことから、議会及び市民は市長に対して市政全般にわたる説明責任を求め、市長は議会及び市民に対して説明責任を果たす義務があるものと解される。しかるに今期定例会の一般質問及び予算及び複合文化施設建設特別委員会の質疑において、駅周辺整備事業を始めとする複数の事業において、不誠実かつ一貫性のない説明と答弁が指摘されることとなった。

令和3年第1回定例会以降、執行部による議会への不誠実な答弁・報告・説明に関する決議案は5回にわたり提案、可決されており、そのたびに市長以下幹部職員は、謝罪と再発防止を約束している。しかし、今期定例会でも再び同様の事案が繰り返されており、議会・市民に対する説明責任をどのように考え、事務に当たっているのか憂慮せざるを得ない状況に陥っており、谷島市長にはその責任を重くとらえることを強く求めるものである。

市民ホールを核とした複合文化施設をはじめ、総合保健センター、中央図書館、ふるさと歴史館、八郷運動公園プール等の建設事業に加え、教育施設の統廃合と施設改修等が目前に迫っており、今後の財政運営を考慮した場合、執行部の不誠実な説明や答弁を議会がこれ以上看過することは、市民に対する裏切り行為ともいえる。

そこで、執行部においては今期定例会で指摘された数々の不誠実な答弁・報告・説明の原因を調査し再発防止を図るとともに、令和6年度予算審議等での指摘に真摯に耳を傾け、今後は市長以下執行部が議会への説明責任を誠実かつ適切に果たすことを強く求めるものである。

？ 決議

議会の意思を対外的に表明するためになされる、議会の議決のこと。



議会用語集

第1回定例会

条例 学校運営協議会の設置
委員の報酬等に関する条例の一部改正

令和6年度より、現行の学校評議員制度に代わり、保護者や地域住民等が委員として参画するコミュニティ・スクール（学校運営協議会）を市内全小中学校に導入することに伴い、委員報酬等の条例の一部改正を行うもの。

問 学校運営協議会とはどのような制度で、今までとの違いは？

答 既存の制度をより発展させ、地域の方と学校が共通の目標を持って共に語り合いながら、より主体的に地域の方が関わっていくという制度。

問 委員はどのように選ばれ、会議の開催はどのように行われるのか？

答 小中学校1校につき15名以内で、全ての小中学校に設置する予定。任期は1年で、活動は主に年3回以上の会議を想定している。

第1回定例会

条例 西口交流施設駐車場
石岡駅前広場駐車場条例等の一部改正

令和6年4月から、石岡市石岡駅西口交流施設駐車場を公の施設として設置し、当該施設に係る使用管理等について定める。それに伴い、石岡ステーションパーク駐車場が廃止になる。

問 駐車場料金が減免される利用者とは？

答 西口交流施設のカフェ利用者に限り90分間無料となる。

問 西口交流施設から離れていることで、専用駐車場と分かりにくい。実際にどのようなシステムで無料となるのか？

答 施設内の敷地に駐車場があることが理想ではあるが、敷地面積が決まっており、離れた場所での整備となった。駐車の際、駐車証明書を発行し、カフェ利用時に提示すると1時間サービス券が交付されるので、退場時に精算機に投入すると90分間無料となる。

第1回定例会

補正予算 海洋センター修繕等助成金
3,000万円の減額補正

石岡市海洋センターの施設改修費用について、B&G財団から助成金が受けられなくなったことから、歳入の助成金3,000万円を減額するもの。

問 減額理由の詳細は？

答 令和5年度は、体育館分の施設改修及びプールの長寿命化改修の2本の工事について、助成を申請していた。体育館部分は助成の対象となったが、プール改修分の3,000万円は助成の対象とならず、減額補正とする。

問 歳入の海洋センター長寿命化改修事業債4,470万円増額の内容は？

答 助成金の減額分3,000万円と、資材高騰による単価の見直しに伴う増額分の財源を市債で賄うため、増額とするもの。今後の資材高騰などを見込み、助成金なしでも実施すべきと判断した。

第1回定例会

補正予算 ふるさと応援寄附金
9,000万円の減額補正

ふるさと応援寄附の実績が当初予算を下回るが見込まれる。当初予算2億2,000万円に対し、実績を1億3,000万円と見込み、9,000万円を減額するもの。

問 減額の要因は？

答 要因として、各自治体間における返礼品競争の過熱化、ふるさと納税に係る経費を寄附額の5割以内とする国の制度改正への対応、掲載写真の見劣り、申込みサイトの数が少ないこと、返礼品に大量生産できる工業製品などが少ないこと、などが考えられる。

問 令和6年度に向けた取り組みは？

答 次年度に向け、新たな返礼品の掘り起こしや中間業者なども取り入れ、サイト数なども増やし、寄附額を伸ばせるよう対応していきたい。

第1回定例会

陳情

公共施設の予約に関する陳情

受理した陳情 1 件について結論を出しました。

陳情趣旨 石岡市の公共施設の予約期間及び予約方法が施設ごとにまちまちのため、不便であり、トラブルの元になっている可能性があることから、公共施設の予約方法について、良い例を参考に、統一化を求める。

審査委員会 文教厚生委員会

委員会の意見 委員からは「1 か月単位ごと、電話予約ができない、窓口のみという対応のばらつきについては、その不公平さを少しでも解消するという、陳情者の願意はごもっともかなと思うので、現状のウェブ予約サイト等を参考に対応していいのではないか」との意見や、「誰が一番先に行くかということによって、取れる場合、取れない場合がある。本当に解決が求められている課題だと思うので、もう少し合理的に、あるいは近代的に解決してもらいたい」といった意見が出されました。

審査結果 採択

第1回定例会

意見書

厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書

意見書 1 件を可決し、関係行政庁に提出しました。

内容 国民の幅広い層からの政治参加や地方議会における多様な人材確保の観点から、厚生年金への地方議会議員の加入のための法整備を早急に実現するよう強く要望する。

提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、厚生労働大臣

議案の審議結果

■全会一致で可決

令和6年第1回臨時会	
予算	令和5年度石岡市一般会計補正予算（第8号）
条例	石岡市手数料条例の一部改正

令和6年第1回定例会	
予 算	令和6年度石岡市駐車場特別会計予算
	令和6年度石岡市霊園事業特別会計予算
	令和6年度石岡市介護サービス事業特別会計予算
	令和6年度石岡市水道事業会計予算
	令和6年度石岡市公共下水道事業会計予算
	令和6年度石岡市農業集落排水事業会計予算
	令和5年度石岡市一般会計補正予算（第9号）
	令和5年度石岡市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
	令和5年度石岡市駐車場特別会計補正予算（第1号）
	令和5年度石岡市霊園事業特別会計補正予算（第1号）
	令和5年度石岡市介護保険特別会計補正予算（第4号）
	令和5年度石岡市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

令和6年第1回定例会	
予 算	令和5年度石岡市水道事業会計補正予算（第3号）
	令和5年度石岡市公共下水道事業会計補正予算（第3号）
	令和5年度石岡市農業集落排水事業会計補正予算（第3号）
条 例	令和5年度石岡市一般会計補正予算（第10号）
	石岡市石岡駅前広場駐車場条例及び石岡市都市公園条例の一部改正
	石岡市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
	石岡市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例及び石岡市職員の育児休業等に関する条例の一部改正
	石岡市手数料条例の一部改正
	石岡市教育支援委員会条例の一部改正
	石岡市立小学校児童通学バス運行に関する条例の制定
	石岡市子ども・子育て会議条例の一部改正
	石岡市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正
	石岡市健康づくり推進協議会条例及び石岡市予防接種健康被害調査委員会条例の一部改正
	石岡市つくばねオートキャンプ場条例の一部改正
	石岡市ふれあい交流施設やさ温泉ゆりの郷条例の一部改正

■全会一致で可決・採択

令和6年第1回定例会	
条例	石岡市営住宅管理条例の一部改正
	石岡市水道事業給水条例の一部改正
	石岡市医療福祉費支給に関する条例の一部改正
	石岡市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正
	石岡市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正
	石岡市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正
人事	人権擁護委員の候補者の推薦 (曾根田昌俊氏、櫻井登代子氏、井坂まち子氏)
	「工事請負契約の締結について」の一部変更 (R5 国府中学校外部改修工事)
その他	「工事委託契約の締結について」の一部変更 (令和5年度市道B3760号線道路整備事業)
	土地の取得 (（仮称）石岡・かすみがうら広域幹線道路整備事業)

令和6年第1回定例会	
その他	市道の認定 (A2507号線 (碓石沢地内))
	市道の廃止 (B7089号線 (片岡地内))
	市道の変更 (A2066号線)
	市道の変更 (B3617号線)
	「工事請負契約の締結について」の一部変更 (令和5年度 市民会館解体工事)
	工事請負契約の締結 (令和5年度八郷学校給食センター中規模改修 第1期工事)
議員提出	備品購入契約の締結 (令和6年度前期石岡市立小学校教師用指導書購入 (旧石岡地区))
	備品購入契約の締結 (令和6年度前期石岡市立小学校教師用指導書購入 (旧八郷地区))
陳情	「工事請負契約の締結について」の一部変更 (R5 石岡小学校外部改修工事)
	土地の取得 (茨城県フラワーパーク新設駐車場事業)
意見書	石岡市議会委員会条例の一部改正
	執行部が説明責任を誠実かつ適切に果たすことを求める決議
その他	公共施設の予約に関する陳情
意見書	厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書

■賛否が分かれたもの (賛成多数で可決)

※「○」は賛成、「●」は反対、「-」は退席等
※議長は採決に加わりません。

案件名	議員名																					
	鈴木将史	富田雅史	中根淳一	鈴木康仁	飯村一夫	新田茜	川井幸一	櫻井茂	石橋保卓	岡野孝雄	玉造由美	勝村孝行	谷田川泰	小松豊正	山本進	村上泰道	池田正文	菱沼和幸	岡野孝男	高野要	鈴木行雄	
令和6年度石岡市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度石岡市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度石岡市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度石岡市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
石岡市介護保険条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

《会議の欠席状況》 2/20 本会議 谷田川 泰

[おわびと訂正]

いしおか市議会だより第90号におきまして、掲載している内容に次のとおり誤りがございました。訂正しておわびを申し上げます。

・10ページ議案の審議結果

■全会一致で可決 右の表「人事」議案3件目

【誤】 定資産評価審査委員会委員の選任

【正】 固定資産評価審査委員会委員の選任

市長に聞く!

代表質問

[2月26日]

市政に関する調査研究などの議会活動を共同で行う「会派」を代表する議員が、次年度に向けて示された市長の所信表明の内容を直接問いただす代表質問。

所属議員3人以上の会派が質問することができます。

質問会派 (所属人数)	所属議員	質問者	質問項目	頁
しほうかい 紫峰会 (6名)	岡野 孝男 (代表)	村上 泰道	令和6年度 市政運営に関する所信 と施策概要	10
	関口 忠男			
	村上 泰道			
	谷田川 泰			
	中根 淳一			
	鈴木 将史			
せきしょうかい 石翔会 (4名)	川井 幸一 (代表)	川井 幸一	令和6年度 市政運営に関する所信 と施策概要	11
	櫻井 茂			
	新田 茜			
	鈴木 康仁			
しせいかい 至誠会 (3名)	山本 進 (代表)	高野 要	令和6年度 市政運営に関する所信 と施策概要	11
	鈴木 行雄			
	高野 要			
しみんこうめい 自民・公明 クラブ (3名)	菱沼 和幸 (代表)	菱沼 和幸	令和6年度 市政運営に関する所信 と施策概要	11
	玉造 由美			
	岡野 孝雄			

(注) 会派及び所属議員の構成は、代表質問実施(令和6年2月26日)時点のものです。


※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧いただけます。

問 市長の認識するリーダーシップとは何なのか伺います。職場におけるチームワークと意識改革の必要性を十分指摘した上でチャレンジする石岡を推進する、そのリーダーシップを取ってほしいと思います。石岡の議会は市長の補完機関ではなく是非々々でよいものはよい、足りないものは足りないとしつかりもの言う議会であると認識しています。議員へのご支援・ご協力とは具体的に何を示すのか、議会に対して何を求めるのかを伺います。また、これまでの議会からの提言と今回のリーダーシッププロジェクトにおいて、どの程度反映されているのか、具体的に伺います。

しほうかい
紫峰会

市長の考えるリーダーシップとは

【質問者】村上 泰道



動画

答 市長とは市の行政のトップであり、市民の代表者として市政をリードする責任があり、目標達成に向け導く役割があります。市長のリーダーシップとは、市政のかじ取りをする責任者として行政運営の責任を果たし、ともに働く職員を守る事が重要であると認識しています。行政運営を進めるに当たり、議会と執行部は車の両輪であると認識しており、市民の代表である議員の皆様と共に本市の発展のために様々な施策を推進していくことが必要であると考えます。新規拡充事業19のうち12事業は、意見を反映し事業化しました。事業の一例としては、結婚支援事業や子育て支援アプリの導入等があります。

せきしょうかい
石翔会

積極的なトップセールス実施を

【質問者】川井 幸一



動画

問

市長の言フトップセールスのこれまでの状況とその取組を踏まえた今後4年間の目標設定について、具体的に伺います。市長が先頭に立ってトップセールスを行うことは、石岡市の本気度を示す意味でも非常に重要です。事業に連動し市外への発信も積極的にを行い、当市を売り込むべきと強く考えます。

答

市内に新設または増設の意向のある企業への直接訪問、自ら台中市に向向き現地自治体や旅行関係者等と良好な関係構築くこと、また、シティプロモーション等の一環として記者会見も実施しています。トップセールスの目標設定ですが、新規企業、既存企業の増設件数を令和9年度で16件、年間の観光客数を令和10年で175万人等、達成に向け積極的に取り組んでいきます。

しせいかい
至誠会

適切な予算配分チャレンジが必要

【質問者】高野 要



動画

問

市長が所信表明で表したことは、実行すべきものであると思います。今年度駄目だったら抜けばいいというものではなく、今年度できなければ来年も引き続き行っていくと、しっかりと書いてもいいのではないかと思います。所信表明とリーディングプロジェクトに掲載した事業に対し、確実に実行していくため、どのように取り組むのが、気持ち、熱意を伺います。

答

ご指摘のとおりリーディングプロジェクトに掲載した事業には、単年度で終わるものばかりでなく、継続的に取り組まなければならぬものも多く、実施に当たっても課題もあると考えます。課題解決に向け、各事業の進捗管理を行い、目標の達成に向け真摯に取り組まします。

じみんこうかい
市民・公明クラブ

災害に強い石岡市に向けて

【質問者】菱沼 和幸



動画

問

いつ起こるか分からない災害、有事に対し、近隣自治体を差し置いてでも防災、減災に強い石岡市のまちづくりを実施すべきだと思いますが、例えば防災先進都市宣言等の実施を含め、市長の見解を求めます。また、当市を取り巻く現状の打開策として、雇用対策、人口減少対策をどう考えているのか伺います。

答

防災先進都市宣言については、災害に強いまちづくりを進める上で重要な取組であると考えますので、先進自治体等による取組等を調査研究していきます。

雇用環境の向上や人口減少対策は喫緊の課題であると認識しており、迅速かつ効果的に取り組む必要があります。既存企業と新規企業が共に発展できるように既存企業への拡充支援のほか、工業用地の確保に向けた事業を本格的に進めます。

舟塚山古墳のトイレについては、見学者が利用できない状況が続きます、ご不便をおかけしています。見学者の利便性を考慮し、修繕や設備の更新について、予算化も含めた検討を指示していきます。

市政を問う!

一般質問

[2月27日～2月29日]

各議員が、市の行う事業の内容を問いただしたり、政策提案をしたりする一般質問。

議員と市執行部との真剣勝負が繰り広げられます。

質問者	質問項目	頁
新田 茜	石岡市における定住人口増加への取組	13
	石岡市の学校施設におけるトイレ環境の整備	
櫻井 茂	新ふるさと歴史館の整備	14
	防災対策	
谷田川 泰	駅前・東ノ辻線の早期完成と周辺開発	14
	企業誘致への取組	
鈴木 康仁	乗合いタクシーの運行	14
	商店街の街路灯整備	
	図書館の運営	
	市の遊休地及び借地の運用	
	やさ温泉ゆりの郷	
	常磐線の運行	
石橋 保卓	安心安全なまちづくり	15
	石岡市におけるプラスチックごみを資源ごみとして分別する取組	
玉造 由美	小中学校における児童・生徒が保護者の休みに合わせて休暇がとれるラーケーション	15
	石岡市の観光PRのための映画	

質問者	質問項目	頁
川井 幸一	公共交通の整備促進	16
中根 淳一	これまでの自治体間交流の進捗状況と今後の展望	
	ふるさと納税の返礼品の拡充	17
山本 進	かつて公共施設であった廃止施設の有効活用	
	石岡市総合保健センターの整備	17
岡野 孝男	石岡市文化財保存活用地域計画	
	合併特例債事業上林・上曽線の整備	
	高浜地区の環境整備	
小松 豊正	土砂等による土地の埋立て等	18
	プラスチックごみの再資源化事業	
	イベント広場の活用	
高野 要	中心市街地の活性化	18
	ハラメント	
	いじめ問題	
村上 泰道	小中学校の統合問題	19
	石岡市の公共交通の在り方とその認識	
	ネーミングライツ事業における自主財源確保の取組	
飯村 一夫	石岡市動物の愛護及び管理に関する条例	19
	観光事業	
	協働まちづくり	
富田 雅史	水道事業	20
	公共交通施策	
鈴木 将史	フルーツライン沿線の振興施策	20
	石岡市における再生可能エネルギー事業	
	放課後児童クラブの現状	

紙面の都合上、 で色付けした項目のみ掲載しています。

※スマホなどで、各議員のページに掲載している二次元コードから、すべての質問の録画映像をご覧いただけます。

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧いただけます。



あかね 茜 新田

老朽化が進む学校のトイレ 子どもたちのためにも早急な整備を

動画

問 文科省による公立学校施設トイレ洋式化状況の令和5年9月1日のデータで、茨城県平均は77.5%になっており、市町村ごとでは、県内44市町村中、石岡市がワースト1位でした。整備の進捗スピードについて、どのように捉えているのか伺います。

市長も一部把握しているとのことですが、子どもたちに一番身近な学校のトイレについて、市長はどのように考えているのか。今後のトイレ環境の整備について見解を伺います。

現在、築年数がかかる経過し、老朽化している学校が多くある現状で、トイレもかなり老朽化の目立つ学校が存在しています。私自身も実際に市内の小中学校を見てきました。ひどい状況だと感じる学校が何校もありました。今後の整備について、どのような計画がされているのか伺います。

答 トイレの整備スピードですが、とても早いとは言えない状況と捉えています。これまで学校の耐震化の後、大規模な修繕、改修などが続いた影響もありますが、教育委員会としても、学校のトイレ整備は特に重要な事項であると捉えています。

学校を回る中で、様々な小学校を見るたびに、トイレが非常に老朽化した状況だという認識は私も同じです。快適で安心して利用できるトイレの整備について、最優先で改善するよう指示していきたいと思えます。

また、現状については、部分的な修繕や施設全体の改修に合わせた整備など、各学校の状況に応じた対応が必要です。現在、学校施設個別施設計画に基づく整備を進めています。まずは大規模な修繕や改築の実施に合わせてトイレ環境も一新する計画です。トイレ以外にも整備が必要な箇所が多くありますが、計画的に対応が図れるよう早急に進めていきます。

老朽化したトイレは、部分的な修繕や施設全体の改修に合わせた整備など、各学校の状況に応じた対応が必要です。現在、学校施設個別施設計画に基づく整備を進めています。まずは大規模な修繕や改築の実施に合わせてトイレ環境も一新する計画です。トイレ以外にも整備が必要な箇所が多くありますが、計画的に対応が図れるよう早急に進めていきます。



しげる 茂 桜井

市民が待ちわびる総合的博物館施設 市長の整備方針を問う

動画

問 2月6日開催の複合文化施設建設特別委員会で、市長は、複合文化施設整備審議会が取りまとめた「複合文化施設は鹿島鉄道跡地、市営駐車場のいずれかを適地と判断する」との中間答申を尊重すると発言し、同時に、イベント広場には図書館とふるさと歴史館を整備すると明言しています。歴史的資産の数々を展示、保存、分析、学習できる総合的な博物館的な施設の整備要望が長年にわたって市民、議会から出ていましたが、未整備の状態です。今回の市長の発言は、多くの市民にとって待ちに待った発言と言えます。イベント広場に複合化施設を整備する際には、ぜひ石岡のおまつりに関するおまつり会館も複合化する施設の中に組み入れていただきたい。年間通じての集客施設として、石岡市の観光、文化の核という位置づけで、中心市街地の交流人口や関係人口増加に大きな効果が期待できると思いますが、市長の考えを伺います。

答 施設整備に当たっては、機能だけではなく規模や事業費等を含め、総合的に検討していく必要があると認識しています。年間を通して石岡の祭りを感じられるスペースなど、その他の機能も検討していくことは可能であると考えます。

もに老朽化や狭隘といった課題があり、個別施設計画において対応方針を示しながらも、これまで具体的な検討には至らなかった状況がありました。そのため、複合文化施設整備審議会からの中間答申を尊重した上で、中央図書館とふるさと歴史館を核に、イベント広場の活用について全庁的かつ早急に協議・検討すべき時期にきていると考え、関係部局へ指示したものです。議員ご指摘のように、石岡の歴史、文化、そういったものを生かすまちづくりに取り組んでいきます。

中央図書館とふるさと歴史館は、両施設と

中央図書館とふるさと歴史館は、両施設と



▲イベント広場全景 (上空より撮影)

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。



や た が わ や す し
谷田川 泰

企業誘致で人口減少対策 積極的なアピールを



動画

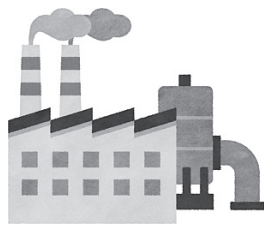
問 企業誘致について、県などの関係機関との協議、調整などの状況はどのようになっているのか、進捗状況について伺います。新たな工業用地の開発は大きな予算も伴い、それを上回る経済効果にならないわけですか。これらの試算はどのようにしているのか伺います。さらに、企業誘致がもたらす経済効果をどのように捉えているのか伺います。

点で第2工業団地として全国に発信し、多くの企業に積極的なアピールをしてほしいと思います。考えを伺います。

答 県との協議等ですが、工業用地の造成に関する諸事務を担当する立地推進部や都市計画に関する諸事務を担当する土木部、都市局などと協議を進めています。随時、工業用地開発可能性調査に関する進捗を報告しているほか、直近では、開発手法に関する立地基準や都市計画改正の必要性の有無などについて助言をいただいています。経済効果については、柏原工業団地の立地企業を参考に、概算で1社当たり約90人の雇用が生じる

ほか、設備投資や法人市民税等の増加が見込まれます。その他の副次的な効果を含め、費用に見合った経済効果が得られると考えます。

新たな工業用地を整備し、地元魅力的な企業を誘致することで、若者の転出抑制や将来的な出生率の増加、Uターンやイターン等による人口増が期待できると考えます。また、企業へのPRについては、今後工業用地の確保と並行して積極的に進めていきたいと考えます。



す す き や す ひ と
鈴木 康

まちづくりとして街路灯 の設置、移管に対し前向 きに検討を



動画

問 商店街は今までそのまちで食べさせていただいて、まちに返さなくちゃならないという思いから、自分の商店のエリアなどに自費でお金を費やしてまちづくりに協力してきたのが今までの時代だと思っています。ただ、高齢化が進んだり、跡取り不足で商店を閉めてしまったところなどに街路灯の費用を負担するのも頼めないし、なかなか手がつけられないのが現状です。街路灯を新しく設置するような余力がある商店街はないかと思いますが、街路灯の整備状況及び整備予定について伺います。

なものを付けられると思いますし、お祭りのときもタペストリーでも何でも使えますが、見解を伺います。

答 市内には、来街者のための景観確保の観点から、装飾が施された街路灯やフットライトが設置され、現時点では御幸通り商店街、柿岡商店会など計10地区で558基あります。街路灯などは、経年劣化による老朽化が進行しており、修繕費用に関する要望をいただいていることから、費用の支援実現に向け検討を進めてきたところです。

商店街の組織率の低下により運営が厳しい状況であると認識しています。今後電気料金補助については商店街の負担軽減になるような支援を検討していきたいと思っております。あわせて、商店街の在り方、あるいは夜の明かりの在り方、街路灯、防犯灯様々ありますが、そういったものはどのような設置が必要かという調査をしていきます。

ここは、商店街から市が移管してもらってその後管理していければ、街路灯は市が好き

商店街の組織率の低下により運営が厳しい状況であると認識しています。今後電気料金補助については商店街



▲商店街に設置されている街路灯



いしおか市議員 石橋 やすたか 保卓

安心安全なまちづくりのために 石岡市の課題を問う



動画

問 石岡市の地域医療計画について

は、石岡市単独で医療を考えていくときではないかと考えます。3市連携と言いますが、小美玉市、かすみがうら市の熱が冷めてしまっている状況を正直に認めて、当市に見合った医療計画を立てる必要があると思いますが、考えを伺います。

また、保健センターの統合計画では、足りない分だけの増築をすれば、現在のふれあいの里の建物でも十分賅えるのではないかと思います。既存の建物を活用していくのは基本的な考え方ではないかと思えますが、見解を伺います。

市民の方々から、駅前の西口のロータリーはいつになったら真つ

すぐになるのかという問合せを多数受けます。本来に市民の安全、利便性を考えるのであれば、西口ロータリーの改修がどうしても必要です。危ないという声を聞いてなお改修する考えはありませんか。

答 共に地域医療計画を策定した2市とは、分岐を持つ施設の開設支援を重点的に取り組む施策として位置づけ、3市が連携していくことで合意しています。様々な広域行政の取組の1つとしても3市の連携は大事ですので、引き続きこの体制を進めていきたいと思えます。

する際、ご指摘の既存施設の活用についても検討を行いました。面積の不足が見込まれます。しかし、今ある施設の利活用もできる限りやっていく必要があると思えますので、今後も視野に入れながら検討を進めていきたいと思えます。

ロータリーについては、歩行者の安全を守ることは議員ご指摘のとおりだと思えます。石岡警察署のほうに横断歩道も含めて要望していますが、加速して歩行者の安全確保を図っていききたいと思えます。



▲石岡駅西口ロータリー

問 ラーケーションとは、学びを目的として休暇を楽しむことを指します。保護者は、勉強を学校任せにしないで、子どもたちに何を学ばせたらよいか考え、また、子どもも机上の学習だけでなく、現実の社会の中で、自然の中で学ぶことが大変重要になると思えます。親子で何を学びたいかについてのコミュニケーションにもなると思うので、親子の触れ合いも取れま



たまづくり よしみ 玉造 由美

子どもたちと保護者の豊かな時間を目指してラーケーションの導入を



動画

す。そこで、ラーケーション休日について、茨城県は導入するとしていますが、石岡市において令和6年度の導入への考えを伺います。

また、家庭の事情でラーケーションが取れないという家庭や、授業に出席していないの

答 当市において

も、ラーケーションの制度を令和6年度から導入予定です。年度内の5日以内に限り、保護者の要請により、児童生徒が登校しなくても欠席扱いにしない取扱いとする予定です。

家庭の事情でラーケーションが取れない子が出てくることについては、この制度はあくまでも任意のもので、保護者の方と一緒に様々な学びの機会を広げるためのものであると捉えています。学習の保障については、

授業で使用したプリントを渡すなど、病気等による欠席の場合と同様の対応をしていきたいと考えます。また、デジタルドリルなどを活用しながら、状況に応じて学習を行っていると考えます。これからの社会では、自己の在り方、生き方を考えながら課題を発見し、解決していく力が求められており、そのような力を身につけていくためには、このラーケーションの制度は有効であると考えます。



▲茨城県ではラーケーションのポータルサイトを開設している

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。



かわい 幸一
こういち 川井

行政は公共交通の重要性を認識し、交通弱者のための整備を



動画

問 乗合いタクシーができて十五年経ちますが、利用しにくく、変わったのはA-1化した対応だけで幾らでも改善すべき点があります。乗合いタクシーを運行したり、スクールバスの空き時間を有効活用するなど、石岡市に合ったオリジナルの公共交通の整備、充実が求められています。今後の整備方針を伺います。

答 新たな地域公共交通計画にはスクールバスなどの輸送資源の有効活用について盛り込むことが可能です。来年度は空き時間の有効活用が可能なスクールバスは3台となり、学校の行事などの都合もあり、難しい状況ですが、実用化については関係部局と協議検討していきたいと考えています。

公共交通の衰退はまちづくりの衰退、そして人口減少にもつながっていきます。市長の地元である恋瀬・瓦会地区は、柿岡地区よりもさらに路線バスと民間のバスがほとんど撤退し、減便して、さらには廃止していくような交通弱者になり得る地域ですので、行政

として地域の声をしっかり受け取り、事業を進めていただきたいと思えます。恋瀬方面の話がありました。地元の方々からは恋瀬小学校の子どもたちが使っているバスへの支援を続けてほしいとのことですが、しっかりとこれからも支援していきたい



と思います。公共交通の利用促進につながるよう改善策を進め、ともかく乗ってくれる市民がいなければ公共交通は育っていかないので、公共交通を市民や利用者と共に育てていく視点で要望に応えるとともに、近隣の自治体とも連携し、利便性の高い公共交通体系の構築に努めていきます。



なかね 淳一
じゅんいち 中根

ふるさと納税の返礼品拡充で石岡市の魅力を発信



動画

問 石岡市には様々な観光資源があり、その潜在的なポテンシャルは非常に高いと考えます。すばらしい特産品に加えて、特に八郷留学などの里山体験型学習、スカイスポーツ、スカイアクティビティ、ゴルフ場、オートキャンプ場、いばらきフラワーパーク、酒造業、筑波山地域ジオパークなど当市は体験型施設や自然観光資源を多く有しています。多様な観光資源の中で、当市のふるさと納税の返礼品などに着目したところ、体験型の観光資源を返礼品に拡充する必要があるのではないかと考えますが、見解を伺います。

答 体験型の返礼品ですが、令和5年度の実績として、ゴルフ49件、乗馬28件、トレイルラン12件、ハーフラソン11件、フラワーパークの年間パスポート10件、ダチョウ王国入場チケット1件などとなっております。今後は、議員のご指摘の体験型の返礼品などについて、成功している先行事例を参考としながら積極的に導入するなど、さらなる拡充等に取り組んでいきたいと考えています。

すばらしい観光資源は当市の財産であると同時に、人口減少対策

人口減少対策の一環としてふるさと納税は、今後とも重要な役割を果たすことが期待されます。ふるさと納税をきっかけに当市の魅力を幅広く知ってもらい、地域に活力を与えるものであることから、当市においてもふるさと納税制度を、関係人口の増加や地域振興、さらには移住の促進を図る手段として積極的に活用していきたいと考えています。



▲石岡市で盛んなスカイスポーツ



すすむ
やまもと
山本

石岡市文化財保存活用地域計画に基づく今後の事業の進め方は



動画

問 石岡市文化財保存活用地域計画において、重点措置として鹿の子遺跡・漆紙文書の整理・調査と常設展示施設の拡充、ふるさと歴史館等の再配備とありました。まず、漆紙文書の整理と調査は、いつからどのように進めていく計画なのか伺います。次に、常設展示室の拡充、ふるさと歴史館について、これまで私が提案してきた旧城南中学校の廃校舎を活用した機能移転や市民会館跡地への新施設建設について、検討に加えているのか伺います。

過日の複合文化施設建設特別委員会で、市長から突然、ふるさと歴史館をイベント広場に整備すると発言がありました。市長は誰が

反対しようとも複合文化施設を駅東地区に建てたいため、言葉は悪いですが、当て馬として同じく候補地のイベント広場にふるさと歴史館を持ち出したのではないですか。

答 漆紙文書の整理・調査は、研究機関等の支援を受けながら行ってきましたが、資料の点数も多く、より丁寧な作業を必要とすることから、思うように進んでいません。より良好な保存ができる環境を整えることを優先し、計画期間である令和5年度から令和14年度までの間に調査・整理が終了するよう努めていきます。ふるさと歴史館については、旧城南中学校校舎を建築士資格を

持つ方に見ていただく機会等があり、その中で長寿命化の検討をするには傷みが激しいとの話もあり、審議会等のご意見と建物状況を踏まえ検討を重ねています。市民会館跡地は、旧城南中との兼ね合いの中で、まだ本格的な検討の俎上には載っていません。

ふるさと歴史館のイベント広場への整備については、複合文化施設整備審議会の中間答申を受けて、図書館の機能と併せ、ふるさと歴史館の整備の検討について関係部局に指示したということです。



石岡市文化財保存活用地域計画
▲詳細はこちら



たかお
おかの
岡野

上曾トンネル接続道路未完成 今後のスケジュールは



動画

問 (仮称) 上曾トンネルについて仮称が取れ、正式に上曾トンネルというような呼称になったということですが、上曾トンネル本体に接続する道路、柿岡下宿の交差点までの道路は未整備です。上曾トンネルが令和7年開通という予定で、本体工事については順調に進んでおり、道路の舗装と壁面の整備など付帯工事を終わらせるのみとなっています。

答 県道土浦笠間線から下宿交差点までの延長約1.4キロ区間の道路幅員については、道路幅員が約15メートルで、そのうち車道幅員が路肩を含め約8メートルの片側1車線、歩道幅員は基本的には歩車道境界ブロックを含め約3.5メートルで両側に設けるよう計画しています。完成までの工程は、令和6年4月より用地買収や補償調査、支障物件移転に向けた設計などを行い、用地が取得できた区間から順次支障物件の移設や改良工事を実施し、令和7年度中の完成を目標に進めていきます。

しかしながら、それに接続する道路についてはまだ完成はしていません。開通に合わせてこの未整備の道路について、今後どのようなスケジュールで進めていくのか伺います。

当路線については、上曾トンネルの開通により地域間交通が活発化され、物流や観光の



令和5年7月に行われた上曾トンネル貫通の様子

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧いただけます。



とよまさ 豊正
こまつ 小松

プラスチックごみは大事な資源 再資源化の取組を



動画



たかの 高野
かなめ 要

南小学校 長寿命化工事に約10億円、新築の再検討はしたのか？



動画

問 地球の温暖化を防ぐ上で非常に大事なのはCO2、温室効果ガスを減らすということ、世界中が一生懸命取り組んでいます。石岡市でも生活環境課が手を挙げて始めたプラスチックごみの再資源化の実証実験は、これからのようになっっていくのかわかりません。

し、さらに雇用の促進にも役立つということ。このような事業を、積極的に成功させてもらいたいと考えますが、見解を伺います。

答 プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律に基づき、再資源化を促すパターンが設定され、その中に民間業者と自治体がタイアップして、今回のような循環型の再資源化をする取組があります。今後においても、実証実験をした中で組成分析の内容や今後の取組の継続性、また、新しくできる製品の再資源化された製品の需要などについて、継続した調査をしながら環境省のほうに報告し、指導を受けている体制です。

柏原工業団地内にある再生工場を訪問し、社長とも面談して現地を実際に案内してもらいました。普通の人にはプラスチックごみですが、我々にとっては非常に大事な資源となるとのことでした。石岡の柏原工業団地の一角にある工場できたものがエコバッグとか、プリンターに生かされ、市民生活に直結

市内で発生したプラスチックごみをリサイクルして再商品化に努めるということは、プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律において市町村に求められているところ。令和5年度の実証実験から始まったプラスチックの地域循環モデル形成に向けた動きを止めることなく、県内の先進事例となるよう事業を進めていきたいと考えます。

令和5年度プラスチックの資源循環に関する先進的モデル形成支援事業の公募採択事業

【石岡市】 拠点回収や回収したプラスチックの再商品化の実証やその効果を把握し、プラスチックの地産地消モデルの形成を行う。

▲環境省HPより

問 実際の南小学校の工事について、個別施設計画では長寿命化工事で約6億8000万円と言っていました。実際には学校の建物に約10億円近くかかっていると思いませんか。議会での答弁は6億8000万円、公式な単価を使って平米を掛けただけだと言っています。現実には30%増の10億円かかっています。改めて伺いますが、今回の南小学校の校舎、体育館は別として、長寿命化工事にかかった費用はいくらなのか、契約金額に基づいて伺います。

南小学校の校舎に関連する工事の契約額は、建築工事、電気設備工事、機械設備工事に分かれており、それぞれ6億3690万円、1億9459万円、1億5884万円が契約しており、合計額は9億9033万円です。試算に用いている平米単価は、総務省の公共施設の更新単価、学校用を用いて、長寿命化工事の費用を平米当たり17万円、改築、建て替えをする場合は平米当たり33万円で計算したものです。実際の発注額と設計を行っている新築の試算値では一概に比較できないことから、新築と長寿命化を比較する際に説明する際は、試

算値に統一して説明させていただきます。各種調査等を実施した上で、長寿命化による工事を選択したものですので、長寿命化工事としての設計後に建て替えるという検討は実施していません。

また、6億円が10億円では新築はできなと思います。その金額が出た時点で、再度検討はしたのか伺います。



国庫補助事業

▲文部科学省HP 公立学校施設等への国庫補助事業を紹介している

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。

問 災害時の動物の保護については石岡市動物の愛護及び管理に関する条例・規則でうたわれていますが、避難所における犬及び猫の受け入れ体制の整備の現状について伺います。例えば今後廃校される学校施設やスポーツ施設、敷地が広範囲にある広域施設関係をそういったペットが同行できる専用の避難所にする事ができるのか、考えを伺います。



むらかみ やすみち
村上 泰道

災害時のペットの避難 支援体制の整備を



動画

組んでほしいと思いが、条例の周知や今後の展望を含めて、市長の見解を伺います。

答 現在、市の各指定避難所では

ペットの受け入れについて屋外にペット用避難スペースを開設しています。飼い主の皆様がケージやキャリーを用意いただく、また、リードでつないでいただくということ想定しています。廃校となった学校やスポーツ施設等については、管理している部署との協議が必要ではありませんが、建物の形態が避難所として活用する際に、非常に有効だと聞いていますので、今後検討していきたいと思っています。

条例は市、市民、飼



▲茨城県ではペットの災害対策のマニュアルやチェックリストを公開している

い主等それぞれの責務を明確化したことで一定の効果があつたものと考えています。災害時の動物の保護については、石川県が令和6年能登半島地震動物対策本部を設置して取り組むなど、さらに進んだ取組が報じられています。災害はいつ起きるか分かりませんが、この随時検討し、動物と飼い主等に寄り添った調整を図れるように指示していきます。



いひら かずお
飯村 一夫

八郷地区の水道 安定供給のための今後の計画は



動画

問 八郷地区の水道事業は、災害に

強く、安全安心な水の安定供給を持続をモットーに事業展開をしてきたわけですが、私も八郷に住んでいて、毎晩、防災無線で節水の呼びかけが流れていたときもありました。これは真夏の渇水時期なら分かりますが、ここ数年か月ほど、節水をお願いを聞くわけです。そこで、水道事業の現状について伺います。また、今後どのような事業計画があるのか伺います。

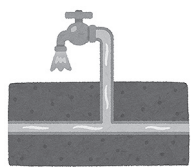
答 八郷地区の水道事業を取り巻く

環境は、人口減少に伴う料金収入の減少、老朽化した施設の修理費用や更新費用の増大、夜間や休日も行わなければならない漏れ水等の緊急対応など、とても厳しいものとなっております。今後の事業計画ですが、令和3年度、茨城県が茨城県水道ビジョンを改定し、水道事業基盤強化の一つの手段として、県内水道事業の広域化を検討しています。これまでに県内の水道事業者が参加し、広域連携等に係る研究会を行い、令和5年度に検討調整会議へ移行し、財政シミュレーションや最適な施設配置を調査検討しているところです。

水道事業は、老朽化、管の布設替え、財政面もあり、本当に大変だと思えます。市長はどのようにこれから水道事業をやっていくのか、考えを伺います。

石岡市水道事業として

も引き続き検討調整会議に参加し、広域化を含め比較検討を行っていきたく考えます。水道水は日常の市民生活だけではなく、地域経済や災害時においても必要不可欠なものであり、これらのインフラ環境を整備し、将来にわたり安心安全な水を安定供給することは、水道管理者としての責務です。現在、茨城県水道ビジョンに基づき、県をはじめ他水道事業者との検討調整を行っています。引き続き経営基盤強化のため、広域化を含め連携していきたく考えます。



※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。



とみ た まさし 富田 雅史

上曾トンネル開通を見据え、市内周遊へつながる観光施策を



動画

問 朝口トンネル開通以来、フルーツライン沿いの施設に立ち寄る観光客は増加していますが、通過してしまふ車両も増加しており、令和7年度にはさらに上曾トンネルが供用開始予定です。通行車両をいかに石岡市に寄ってもらうように仕向け、市内周遊へつなげるかが課題です。もつと魅力のある

私も伺いました。多くの人でにぎわい、非常に好評だったと思います。今後も様々なイベント等に活用していただければと思います。一方、それに伴い渋滞が起こり、地域住民へ迷惑がかかってしまう状況ともなり得ます。観光振興と地元住民との共存の考えについて伺います。

市の様々な情報を発信し、市内周遊につなげていただきたい。この状況を市としてどう捉えているのか、また、情報発信としてデジタルコンテンツを充実させ、広く周知させることが有効だと思います。見解を伺います。先日、いばらきフラワーパーク駐車場で全国陶器市が開催され、

答 上曾トンネルが開通すると、さらに交通量が増加することが予測され、飲食店需要も増加するのではないかと思えます。沿線の飲食店には限りがあり、大型車両が駐車できる店舗も少ない状況です。解消策としては、新規事業者向けの創業支援事業費補助金や、既存事業者が

フォームする際の住宅・店舗等リフォーム支援事業補助金の周知に努めていきます。また、デジタルコンテンツについては、法人化後の観光協会と協議を進めていきたいと考えます。フラワーパーク駐車場でイベントを開催することで、周辺観光施設への誘客につながるものと考えます。しかし、イベントに伴う渋滞により地域住民へ迷惑をかけてしまうことも事実です。地域住民の生活を確保しつつ、持続可能な観光振興に努められるよう、調査研究していきます。



▲ 900種のバラが咲き誇るいばらきフラワーパーク



すず き まさひろ 鈴木 将史

太陽光発電設備の設置は景観上の調和を図るべき



動画

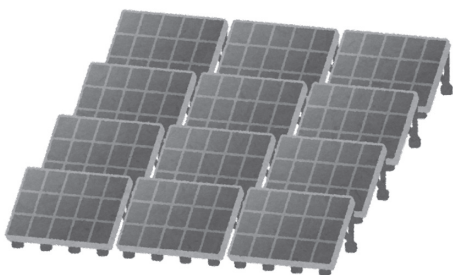
問 石岡市では平成28年に太陽光発電設備設置事業の手術に関する条例が施行され、昨年9月に一部改正されました。これまでに多くの太陽光発電設備が設置されましたが、同時に無秩序な開発や設置なども目立ってきている状況です。住民からの苦情、森林を伐採しての設置・急斜面への設置による防災面の問題、何より自然景観、重要建造物、文化財との景観上の調和の問題が挙げられます。市特有の誇れる自然景観や重要建造物等に関して、設置を避けるべき区域として適宜見直すことで市としての意思表示に繋がるかと考えますが、見解を伺います。

シティ宣言都市、景観行政団体としてしっかりと取り組むとともに関係部局の密な情報共有と連携をお願いしたいと考えます。

答 太陽光発電設備の設置を避けるべき区域としては、条例施行規則で先導的な景観形成地区など19の区域を定めています。現時点での拡大は難しいと考えていますが、社会情勢の変化などにより、景観計画に関する事項や先導的な景観形成地区に関する事項に変更などが必要な場合は景観調査委員会等で審議していきます。

また、ゼロカーボン

ゼロカーボンシティ達成のためには、太陽光発電など再生可能エネルギーの導入は積極的に検討しなければ



常任委員会の活動

石岡市議会には3つの常任委員会が置かれており、各委員会は、担当する部門に関する市の業務内容の調査や、議案と請願・陳情の審査などを行っています。委員会は議会の閉会中も開催しており、積極的な議論が交わされています。

ここでは、最近の委員会において議論された主な内容をご紹介します。

総務企画委員会

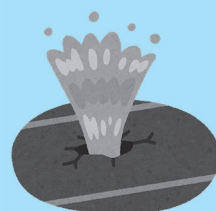
3月11日に開催した委員会では、一般会計補正予算をはじめ、会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例及び職員の育児休業等に関する条例の一部改正など付託された議案3件の審査を行い、全て原案可決すべきものと決しました。

また、当日には災害発生時における応援体制の強化と水道事業における緊急対応を持続可能なものとするため、地元企業の育成及び公共工事における地域の守り手を育成する取組の実施について執行部から説明がなされました。

今回の取組は、応急復旧に対応できる事業者が不

地域の守り手育成事業

足していることにより、応急復旧事業者の確保が目的であるということで、委員からは、緊急に応急復旧に対応してくれた業者と仮復旧もしくは本復旧まで随意契約で対応することも時には必要ではないかといった意見や災害時における業者の復旧の連絡や指揮系統をしっかりと作っておいてほしいといった意見がありました。



文教厚生委員会

3月8日開催の委員会では、2月18日に開催された第1回石岡つくばねハーフマラソンの結果について、執行部から報告を受けました。総勢2,459組のランナーから参加申込があり、完走者は2,104組。大会当日は、沿道からもランナーへ声援が送られ、大変盛り上がったとの報告に対し、委員からは「大成功だったと思う」との意見のほか、コース設定の改善に関する意見や、次年度以降の大会運営などについて質問がなされました。執行部からは「コースについては石岡警察署と協議しながら選定したところであり、交通規制をかけられない場合もあるが、

石岡つくばねハーフマラソン

なるべく走りやすいコース、安全が確保できるコースを目指して考えていきたい。来年どういうふうにやっていくか、その在り方については検討し、進めていきたい」との答弁がありました。



▲石岡の街並みを走るランナー

産業建設委員会

3月12日に開催した当委員会では、一般会計補正予算や施設の設置や利用料金の増額に伴う条例の一部改正など付託された議案22件の審査を行い、すべて原案可決すべきものと決しました。

また、当日は石岡駅周辺整備事業に関する所管事務の調査に伴い、委員派遣による現地調査を行いました。西口交流施設駐車場整備工事は、2月に工事が完了し、駐車場は4月から供用開始。あわせて防災倉庫棟については、名称を石岡駅西口あんしんステーションとして、防災備蓄品の保管やイベント関係での使用、また会議室では期日前投票所の設置や

石岡駅周辺整備事業

市民の会議等が可能となったことについて説明がありました。

委員からは、先行して開放している駐輪場について、屋根もなく、鍵をかける場所もないただの広場に自転車を置いているような状態なので、利用者の目線で、ちゃんと利便性よく造ったほうがいいのではないかと意見がありました。



▲石岡駅西口あんしんステーション

石岡市議会用語集

～議会の用語を分かりやすく解説～



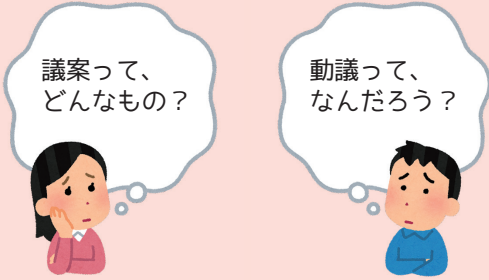
議会用語集

石岡市議会ホームページで、石岡市議会用語集をご覧ください！

用語集は、石岡市議会の本会議や委員会で用いられる議会運営に関する用語を中心に、50音順に分かりやすく解説したものです。議会に関する基本的な用語から専門的な用語まで幅広く掲載しています。

いしおか市議会だよりや会議録を読んでいて、「知らない用語が出てきて分からない…」と思ったことはないでしょうか？そんな時はぜひ、この用語集をご活用ください。

用語集はこちらからアクセスできます！



◎石岡市議会用語集

こちらの議会用語集(50音順)は石岡市議会の本会議や委員会で用いられる議会運営の用語を中心に、分かりやすく解説したものです。

⇒執行 ⇒執行 ⇒執行 ⇒執行
⇒執行 ⇒執行 ⇒執行 ⇒執行

■あ行

用語	読み仮名	意味・種類
案件	あんけん	議題となっている事項または議題となるべき事項のことです。
委員会	いじんかい	議会に提出された議案などを、少数の議員で専門的・能率的に審査するために設置される議会の内部機関のことをいいます。常任委員会、議会運営委員会、特別委員会があります。

ホームページの用語集

いしおか市議会だより、デジタルブック配信中！



「いしおか市議会だより」は、紙媒体での配布やホームページへの掲載とあわせ、10言語翻訳や音声読み上げ機能を持つ「カタログポケット（カタポケ）」と、県内自治体の広報紙などが集約された「ibaraki ebooks（イバラキイーブックス）」でデジタルブック配信しています。スマートフォンやタブレットなどで、ぜひアクセスしてみてください！

※デジタルブック配信は、発行日からおおむね1週間以内に行っています。
※アプリ本体の利用は無料。ダウンロードや閲覧に必要な通信費は利用者負担となります。

編集後記

いしおか市議会だより第91号をお届けいたします。令和6年第1回定例会では、市長から令和6年度の市政運営に関する所信と施策概要についての説明がありました。それを受け、各党派を代表する議員による代表質問では、石岡市総合計画の実施状況や市政運営をチェックするための熱い議論が交わされました。

また、会期中には令和6年度の予算を詳細に審議するための「予算特別委員会」や、現在建設に向けて検討が進められている複合文化施設についての審議を行う「複合文化施設建設特別委員会」が開かれ、説明不足と思われる点については、議会から厳しく指摘をしています。

このような議会の内容は、この「いしおか市議会だより」をはじめ、ホームページの録画映像や会議録などからもご確認いただけます。今後も、市民の皆様が議会の情報を分かりやすくお届けできるよう、より一層努力してまいります。（飯村）

●議会広報委員会

委員長 川井 幸一 副委員長 新田 茜
委員 小松 豊正 委員 谷田川 泰
委員 飯村 一夫 委員 中根 淳一

第2回定例会の予定

6月

月日	内容	場所	中継
6月4日(火)	開会日（議案の提案理由説明など）	本会議場	○
6月10日(月)	代表質問	本会議場	○
6月11日(火)	一般質問	本会議場	○
6月12日(水)	一般質問	本会議場	○
6月13日(木)	一般質問	本会議場	○
6月14日(金)	議案質疑	本会議場	○
6月17日(月)	文教厚生委員会	委員会室	
6月18日(火)	総務企画委員会	委員会室	
6月19日(水)	産業建設委員会	委員会室	
6月20日(木)	複合文化施設建設特別委員会、議会運営委員会	全員協議会室	
6月21日(金)	閉会日（議案の採決など）	本会議場	○

